

第4次佐賀市文化振興基本計画



「雨のち晴れ」 井上 朋子



令和8年度(2026年度)～令和12年度(2030年度)

佐賀市

一人ひとりの色がつながる。

未来の文化が彩られていく。

このまちで暮らす人が、それぞれの中にある感性を

持ち寄れる場がある。機会がある。

多様な個性がつながり、重なり合うことで、

新しい文化が生まれ、広がっていく。

私たちが思い描くのは、そんな未来です。

佐賀市を、豊かな心があふれる、文化のまちへ。

新しい計画が、はじまります。

はじめに

文化は、人々に楽しさや感動、精神的な安らぎや生きる喜びをもたらし、人生を豊かにするものです。そして、幼いころから文化に触れることは、豊かな人間性を育むうえで大変重要だと考えています。このような文化は、人々の暮らしの中から生まれ、現代に生きる私たちに伝えられてきたものです。



本市の文化もまた、先人たちが長い年月をかけて築き、守り、そして受け継がれてきました。例えば、文化財は有形・無形に関わらず先人たちが暮らしの中で大切にしてきたものや知恵、情熱などを今に伝えてくれます。このような文化を守ることで地域への誇りや愛着を育み、本市ならではの個性や魅力の醸成につながると考えています。

近年は、人口構造の変化や飛躍的な技術革新など、時代の大きな変革期にあります。社会は成熟期を迎え、消費だけでなく「幸せであること」そのものが求められています。そんな時代だからこそ、人々に心の躍動と喜びを与え、人の心を豊かにする文化の役割は、ますます重要になっています。

佐賀市は、市民一人ひとりの幸せを真ん中に据えた、安心して豊かに暮らせるまちづくりを目指して、「第4次佐賀市文化振興基本計画」を策定しました。本計画は、文化を守るだけでなく、活かし、広げ、ともに創っていく、本市の新たな文化施策の方向性を示した計画です。市民の皆様と力を合わせ、佐賀の文化をさらに磨き上げ、次の世代を担う子どもたちの財産として伝えてまいります。

本計画の策定にあたっては、ご審議いただいた佐賀市文化振興基本計画策定委員の皆様、座談会やアンケート調査に参加・協力いただいた皆様をはじめ、関係各位に心より感謝を申し上げます。

令和8年（2026）3月

佐賀市長 坂井 英隆

目次 / contents

第1章 基本理念と方針、計画の概要	1
1. これまでの経過	2
2. 基本理念	2
3. 基本目標	3
4. 対象となる文化の範囲	4
5. 計画の構成	5
6. 計画の位置付け	6
7. 計画の期間	7
第2章 佐賀市の現状と課題	9
1. 佐賀市の概況	10
2. 文化振興の現状と課題	14
3. 基礎調査結果からみる文化振興の状況	26
4. 課題のまとめ	33
第3章 文化振興の取組み	35
1. 文化を「創る」「伝える」「支える」人づくり【基本目標1】	36
2. 個性あふれる文化のまちづくり【基本目標2】	41
3. 新たな文化の価値・創造を支援するための土台づくり【基本目標3】	46
第4章 重点事業	49
1. 重点事業の位置付け	50
2. 重点事業の内容	50
第5章 計画の推進に向けて	53
1. 計画の推進体制	54
2. 数値目標の設定	56
資料編	57
(1) 佐賀市文化振興基本計画策定委員会委員名簿	58
(2) 第4次佐賀市文化振興基本計画策定の経過	58
(3) 関係法律	59
(4) 文化財保護の体系	66